

まちを知る 議会を知る

# みのかも 市議会 だより

2021.8.1

No.186



**令和3年市議会第2回定例会**  
一般会計補正予算案などを可決  
補正後総額242億4,701万3千円

## 主な内容

- ◆定例会の審議結果 …… 2～3P
- ◆委員会審査の概要  
…………… 4～5P
- ◆市政一般に対する質問と答弁  
…………… 6～12P
- ◆議会日誌・活動ピックアップ  
…………… 13P
- ◆お知らせ・編集後記  
…………… 14P

「あじさい議会」に飾られた議場の花



（定例会の審議結果）

令和3年

第2回

定例会

市議会第2回定例会は6月7日に開会し、6月25日までの会期19日間で開催しました。初日は21議案が上程され、提案説明のあと議第44号については、質疑、採決まで行いました。

6月15日・16日は、13人の議員が一般質問を行い、6月17日には各議案に対する質疑を行ったほか、委員会付託を行いました。付託された各議案の審査のため、6月18日に文教民生常任委員会、21日に企画建設常任委員会を開催しました。

6月25日には、各議案に対する委員長報告の後、討論（反対）、採決を行い、定例会を閉会しました。

議案 クローズアップ

承第11号

専決処分の承認を求めることについて  
令和3年度美濃加茂市一般会計補正予算（第2号）

○広告宣伝販売促進助成事業（3,000万円）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内で、事業所等を営む事業者を対象として、チラシの新聞折り込みなど販売促進活動を行うための費用を助成するもの。

対象者：本市に住民登録がある個人事業者、本社を有する法人又は商工会議所会員

助成額：対象経費の10分の10（上限額10万円）

※令和3年7月1日から令和4年1月10日までに支払いを含め、事業を完了するもの。

○「新たな日常」対応施設応援事業（2,000万円）

市民が安心して市内の店舗・事業所等を利用するため、「岐阜県コロナ社会を生き抜く行動指針」やガイドラインに沿った感染防止対策マニュアルに基づいた感染防止対策を実施していくために、必要な経費を助成するもの。

①あんしん助成金一般対策型

対象者：市内で事業所等を運営している個人又は法人

助成額：対象経費の10分の10（1事業所あたり上限額5万円）

※令和3年7月1日から11月30日までに支払いを含め、事業を完了するもの。

②あんしん助成金高機能換気設備導入型

対象者：上記①の対象者のうち飲食店、パチンコ店、スポーツジム等

助成額：対象経費の10分の10（1店舗あたり上限額30万円）

※令和3年7月1日から12月31日までに支払いを含め、事業を完了するもの。

○みのかもチャレンジ事業者応援事業（2,000万円）

アフターコロナに向けて、事業転換や業態転換、新分野・新事業への展開等に、意欲的に取り組まれる事業者を応援するもの。

対象者：本市に住民登録がある個人事業者、本社を有する法人又は商工会議所会員

助成額：対象経費の4分の3（限度額75万円 1事業所1回限り）



## ( 定 例 会 の 審 議 結 果 )

### 議案の審議結果

● 賛否の分かれた議案

議案番号	議案名 主 な 内 容	議決結果	議 員 名																	
			永田徳男	田口智子	坂井文好	酒向信幸	渡辺孝男	牧田秀憲	渡辺義昌	村瀬正樹	高井厚	前田孝	金井文敏	柘植宏一	片桐美良	森弓子	森厚夫	山田 栄		
議第33号	美濃加茂市児童館の設置及び管理に関する条例及び美濃加茂市保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○

### 議案の審議結果

● 全会一致で可決された議案

議案番号	議案名	主 な 内 容
承第4号	専決処分の承認を求めることについて 令和2年度美濃加茂市一般会計補正予算（第18号）	1億3,192万9千円の増額、予算総額は334億5,997万6千円
承第5号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	納税者の負担軽減を図るため、関係書類のうち押印を求めているものについて、押印を不要とするもの
承第6号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市税条例等の一部を改正する条例について	地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの
承第7号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市都市計画税条例の一部を改正する条例について	地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの
承第8号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険法施行規則の改正に伴い、所要の改正を行うもの
承第9号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例について	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うもの
承第10号	専決処分の承認を求めることについて 美濃加茂市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	厚生労働省からの通知による減免期間の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
承第11号	専決処分の承認を求めることについて 令和3年度美濃加茂市一般会計補正予算（第2号）	2億7,321万円の増額、予算総額は223億2,671万6千円
議第32号	美濃加茂市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について	市営住宅入居者選考委員会の委員構成について、自治連合会理事の負担軽減の観点から、自治連合会理事を削減するもの
議第34号	美濃加茂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第35号	美濃加茂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第36号	美濃加茂市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	所得税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第37号	美濃加茂市消防団条例の一部を改正する条例について	消防団員の費用弁償額の改正を行うもの
議第38号	美濃加茂市小口融資条例の一部を改正する条例について	地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第39号	美濃加茂市土地開発基金条例を廃止する条例について	基金を廃止することとし、条例を廃止するもの
議第40号	令和3年度美濃加茂市一般会計補正予算（第3号）	19億2,029万7千円の増額、予算総額は242億4,701万3千円
議第41号	市道路線の廃止について	牧野45号線の廃止
議第42号	市道路線の認定について	川合701号線、今泉478号線、牧野220号線の認定
議第43号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	地方自治法の規定により議会の議決を付すもの
議第44号	美濃加茂市議会議事規則の一部を改正する規則について	本会議や委員会への欠席事由等の明文化と請願に係る署名押印の見直しを行うため、所要の改正を行うもの

（委員会審査の概要）

# 委員会審査の概要

本会議で付託された議案について、各常任委員会にて詳細を審査しました。

※《 》は議案名、◆は主な内容、（ ）は補正金額

## 文教民生常任委員会

《市介護保険条例の一部を改正する条例について》

問 基準所得金額の変更による今年度の対象者数及び昨年度の対象者数は。

答 今年度は、第7段階の対象者が1,999人、第8段階の対象者が855人である。昨年度は、第7段階の対象者が1,741人、第8段階の対象者が818人である。

《令和3年度市一般会計補正予算（第2号）》

◆ひとり親世帯衛生用品等配布事業（463万6千円）

問 配布用品の内訳は。また、今回は児童扶養手当を給付するひとり親世帯が対象であるが、二人親世帯の低所得者を対象に含めなかった理由は。

答 マスク、アルコール除菌液、生理用品、ボディタオル及び15点セットの避難用品を予定している。児童扶養手当を給付するひとり親世帯の世帯主のほとんどが女性で、また、女性の生理の貧困がニュース等で取り上げられていることもあり対象とした。低所得の二人親世帯については、多くの世帯が対象になるため、今後状況を見ながら検討していきたい。

◆福祉施設等従事者応援事業（2,990万円）

問 商品券の配布を選んだ理由は。

答 昨年も商品券の事業を行っており、94.6%の使用実績があったことや地域経済の活性化も目的としているため商品券の配布することにした。

◆生活支援特別給付金事業（6,402万8千円）

問 対象の詳細と対象が高校生までとなっているが、把握ができるのか。

答 二人親世帯の児童手当を受け取っている方で、原則、市民税の均等割が非課税である世帯等が対象である。また、高校生の対象世帯の把握が難しく、申請方式にて受付を行うため、学校でチラシを配布したり、ホームページ等で周知するなど啓発に努めたい。

《市児童館の設置及び管理に関する条例及び市保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について》

問 保育園と児童館の指定管理者をプロポーザル方式（企画・提案方式）で選定することにあたり、学童保育の委託業者と共存できるのか。また、児童館は地域住民が積極的に子育てに関与して支援を行う拠点でもあり、児童館を地域で運営するなど、地域とのつながりについて検討したのか。

答 業務仕様書に、学童保育の実施の可否について記載し、実施することができない場合は、引き続き現在の業者に運営していただく形を考えている。

また、業務仕様書に地域との連携や関係性を深めるなどの項目を記載し、これまでどおり、児童館祭りや地域との交流などの年間スケジュールを示して、事業を継承していくことを依頼するため、指定管理になったからといって地域とのつながりが薄れることはないと考えている。



加茂野保育園・児童館

《令和3年度市一般会計補正予算（第3号）》

◆病児保育施設補助金（1,035万3千円）

問 事業内容の詳細は。

答 児童を抱える共働きの親が、家庭の事情により体調が急変した子どもの面倒を見れなくなった場合に、対象施設で看護師等が一時的に預かり、就労と子育てを両立していくことを支援する事業である。



## （委員会審査の概要）

### 企画建設常任委員会

《令和2年度市一般会計補正予算（第18号）》

◆岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担金（6,733万4千円）

◆いろいろ先得みのかも応援チケット発行事業（6,459万5千円）

問 各事業の対象店舗数は。

答 協力金については第3弾分が241件、第4弾分が217件であり、応援チケットについては229店舗である。

《令和3年度市一般会計補正予算（第2号）》

◆サテライトオフィス開設支援事業（9,364万円）

問 事業の詳細は。

答 市内3か所で民間によるサテライトオフィスの開設を想定しており、プロポーザル方式（企画・提案方式）で各箇所3事業者全9事業者の入居を見込んでいる。国の地方創生テレワーク交付金が創設され、市として第2の企業誘致と位置付けて取り組んでいる。



《市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について》

問 上下水道事業経営審議会の形式は。

答 市長からの諮問に従い、審議会から経営の方向性を答申いただく。審議いただく内容により、おおむね年2回から4回の開催を予定している。

《市消防団条例の一部を改正する条例について》

問 改正の詳細と従事時間の確認方法は。

答 消防庁長官通知により、消防団員の待遇改善を行うもので、今年の出水期に向け前倒しで施行したい。従事時間の確認については、各分団において主に班長が管理し、記録したものを市で確認する。



訓練の様子

《市土地開発基金条例を廃止する条例について》

問 現保有地の処分方法等は。

答 保有高については、取得価額9億円に対し、路線価額にすると半分ほどである。それぞれ取得目的を持って購入したが、達成できず保有しているもので、なかなか買い手がつかない土地については取得価額にこだわらず積極的な売却をしていきたい。

《令和3年度一般会計補正予算（第3号）》

◆地方創生人材支援制度派遣受入（630万円）

問 派遣受入の詳細は。

答 国の地方創生人材支援制度を活用し、内閣府からマッチングされた観光分野の専門人材から、JTBの岐阜市在住の社員に決定した。メディカルツーリズムだけでなく、SDGsに位置付けた観光ビジョンの策定に取り組んでいただく。



写真左 後藤貴康氏（JTBより派遣）

《市道路線の廃止について》

問 牧野45号線の廃止の詳細は。

答 当該市道の一部を都市公園の園内道路として管理することになり、道路法での管理から除外されるため廃止するものである。

本会議の様子は、

議会中継でチェック！

市議会本会議の様子をインターネットで配信しています。議会の開催日にはライブ中継も行っています。パソコン、スマートフォンやタブレット端末でぜひご視聴ください。

■美濃加茂市議会 議会中継 アドレス  
<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/minokamo/WebView/rd/council.html>



美濃加茂市議会 議会中継

検索

（ 市政一般に対する質問と答弁 ）

# 市政一般に対する質問と答弁

13人の議員が登壇し、市政全般に対して、事業の執行状況や将来の方針などについて質問を行いました。  
 （掲載順は質問を行った順番）

掲載する内容は、各議員が行った質問と答弁の一部を要約したもので、議員から提出された原文を尊重して掲載しています。ご不明な点は、各議員にお尋ねください。

また、全ての質問と答弁は、「美濃加茂市議会 議会中継」にて配信していますので、こちらをご覧ください。

なお、議会の公式な記録は、後日公開される会議録にてご確認ください。



牧田秀憲議長

■ 美濃加茂市議会 議会中継

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/minokamo/WebView/rd/council.html>

美濃加茂市議会 議会中継

検索

議会中継



■ 視聴方法    [トップページ](#) ▶ [会議名一覧](#) ▶ [令和3年第2回定例会](#) ▶ [6月15日・16日](#) 一般質問

■ 会議録検索システム    <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/minokamo/SpTop.html>



## 渡辺孝男 議員

### GIGAスクール構想について

問 本市のGIGAスクール構想の活用状況は。

答 本年4月以降の活用例としては、新型コロナウイルス感染症によるPCR検査を受けた担任が在宅勤務となった折に、タブレットパソコンを通しての授業を行った。また、学校探検、学校紹介、まち探検での撮影など、環境を生かして「道具」「手段」としても活用している。タブレットパソコンを用いて授業を行った教師は85%、また、週1回以上タブレットパソコンを活用して学習を行っている児童も74%となっており、徐々に活用の頻度が増えている。持ち帰りについては、今月より、徐々にタブレットパソコンを学校から家に持ち帰ることになっており、家庭でも校内同様に使用できるように、活用の幅を広げていきたい。

### 新庁舎建設説明会について

問 新庁舎建設の説明会を市としていつ頃、どのよ

うに計画しているか。

答 新庁舎整備基本計画の策定にあたり、市民に説明する機会を設けたいと考えている、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い説明会の開催時期が見通せない状況であるが、できるだけ早期に市内8地区で説明会を開催したい。

一昨年の「市長と語る会」の場で要望があった4候補地の比較検証説明に加えて、新庁舎建設等に伴う市全体の中長期財政見通しや、財政の健全化を判断する比率なども含めて、丁寧に説明したい。

また、新庁舎整備推進室の職員が、市民グループが集まる場所に伺い、新庁舎整備事業の現況等について説明する出前講座も行う。対象は5人以上の団体となっているが、4人以下の少人数でも対応を考えている。

### ごみ集積場の改修や新設について

問 ごみ置き場を改修、新設時の補助はあるか。

答 ゴミ集積施設の新設や改修に対する補助制度はないが、地域の環境を守る観点からも、自治会が自らゴミ集積所の新設や改修をする事に対して、今後補助制度を検討する。

## （ 市政一般に対する質問と答弁 ）



前田 孝 議員

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** ワクチン接種の現状は。

**答** 75歳以上の高齢者は、6月7日現在で対象者7,215名のうち、1回目接種済みが5,046名で接種率69.9%、2回目接種済みが428名で5.9%であった。また、65歳以上の独居高齢者は980名で、1回目の接種済みが342名で接種率34.9%、2回目接種済みが108名で11%である。

**問** 個別接種における各医院の受付方法は。

**答** 個別接種機関21か所のうち、外来窓口で受付している医療機関が1か所、その他20か所が電話での予約受付と把握している。

**問** 集団接種の電話受付状況及び会場案内の周知と会場までの交通手段対策は。

**答** 電話受付状況は、6月9日現在1,539名である。会場周知については、接種券の中に会場である西体育館への地図を掲載し、広報みのかも6月号でも周知している。また、「あい愛バス」を利用した来場

も想定し特別無料乗車券を添付している。

**問** あい愛バス利用の場合、各路線から美濃太田駅経由で「あまの森しょうよう線」に乗り換えることになり、大変不便であるため駅から西体育館までの区間をシャトルバス等の利用はできないか。

**答** 今後、状況を見て検討していきたいと考える。

**問** 64歳以下の市民への接種計画は。

**答** 7月中に12歳以上64歳以下の方に接種券を一斉に発送し、予約や接種での混乱を避けるため、予約開始日、接種開始日を年代ごとに順次案内していく方法を取りたいと考えている。

### 新庁舎建設について

**問** 「新庁舎建設問題を考える市民の会」から全議員に公開質問状が出されたがその見解は。

**答** 公開質問状は、幅広い内容となっており、議員の方々も様々な捉え方をして回答されているため、その内容をしっかり確認する。

**問** 第2回目の説明会をコロナ禍であるが市長選挙前に開催する予定はあるのか。

**答** できるだけ早い時期に8地区で説明会を開催したいと思う。



高井 厚 議員

### 本市における35人学級実現に向けて

**問** 今後5年間で1学級35人編制で見通した本市の学校別学級数は。

**答** 普通教室のみで、太田小、山手小は現在18学級、山之上小及び伊深小は6学級、三和小は複式で3学級、下米田小は12学級、いずれの学校も5年間で変動無しの想定をしている。

古井小は現在22学級だが、5年の間に一時的に25学級まで増える想定である。蜂屋小は今年度14学級だが、5年間に2学級程度減少の想定、加茂野小は23学級だが、一時的に1学級増える想定をしている。

**問** 教室の確保について、その考えや見通しは。

**答** 今後5年間の想定推移により、影響が出そうなのが大規模校になる古井小と加茂野小である。どちらも余裕教室は保有していないので、少人数教室や通級指導教室などを普通教室に転用して対応する考えている。

**問** 18人や19人という小規模学級を編制することについての考えは。

**答** 教科や学習内容によって、学習集団には適正規模というものがあると考え。小規模の場合は、児童一人一人の学習状況や学習内容の定着状況を適確に把握でき、補充指導や個別指導を含めた、きめ細かな指導が行いやすくなると考えられる。

一方、体育での球技や音楽での合唱、合奏などの他に、社会性を涵養（かんよう）する機会や多様な意見に触れる機会が少なくなるという心配もある。良さを生かし課題を解消するために、他学級と合同で体育や音楽の授業を行ったり、学年全体での話し合い活動を位置づけたりすることが必要であると考え。

### 新型コロナ禍脱却に向けて

**問** 新型コロナワクチン接種を見合わせている人は、希望すればいつかは接種できるものなのか。

**答** 国の方針では、接種を受けられる期限内であれば接種可能としている。今のところ国は、令和4年2月28日を期限として定めている。本市も国の方針に沿って進めていくことを考えている。



（ 市政一般に対する質問と答弁 ）



柘植宏一 議員

新庁舎整備について

問 市街地再開発と新庁舎整備の一体的推進とは。

答 「美濃太田駅周辺整備将来基本構想」に沿って、新庁舎の整備にあわせて、周辺地域の道路や公園の整備を進め、民間商業施設などとも連携を図りながら、官民連携のもと、魅力的な新しいまちを創出することであると考えている。

現在、「美濃太田駅周辺整備将来基本構想」や「美濃太田駅南地区再開発基本計画」が策定され、まち全体のイメージが明確になってきた状況で、まちづくりそのものの考え方も、マクロに捉えて進めていくことが重要であると考えている。

問 一回目の市民説明会など整備計画当初の方針との相違点は。

答 令和元年8月に「美濃太田駅南地区街づくり協議会」が設立され、令和3年3月には、「美濃太田駅南地区再開発基本計画」が策定された。

美濃太田駅周辺の市民の皆さんによる、まちづく

りの機運が高まっており、美濃太田駅に隣接して新庁舎を整備することによって、新庁舎整備基本構想に掲げる「まちが元気になる庁舎」、「市民が集う開かれた庁舎」が実現できる環境が整ってきた。

新庁舎整備の計画当初の方針を大きく転換するものではないが、まち全体としての整備を見据えた上で、事業手法や事業規模などを見直すことは、当然必要になってくるものと考えている。

ワクチン接種について

問 外国籍市民へのワクチン接種の周知及び接種促進策は。

答 外国籍市民への接種については、人材派遣会社や教会の協力を得ながら、接種への周知を積極的に行うなど、大勢の外国籍市民に接種してもらえるよう対策を講じたいと考えている。

岐阜県が見解を示しているように、優先的な接種の対象者に、「外国人県民」が含まれていることから、市としては、感染率の高い外国籍市民の年齢層から早く接種ができるよう、集団接種の優先的な時間帯を確保するなどに対応したいと考えている。



金井文敏 議員

高齢者のゴミ出し個別収集の導入について

問 支援制度の導入は。

答 現在、個別収集しているケースが、市内で22件程あると聞いているので、個別収集は可能な環境にある。

高齢者にとって、どのような支援が最も安心につながる方法なのかを、専門的な視野で高齢福祉施策として検討する。また、介護サービスの中で、ケアプランにゴミ出し支援を位置づけることで訪問介護員により個別で支援している例もある。日々のゴミ出しは避けて通れない課題である。住んでよかったと思える美濃加茂市であるためにも、地域の皆さんと対応を考えていきたい。

おくやみ窓口の開設について

問 取り組みの現状は。

答 死亡手続きに係る関係課は、市民課の他それぞれの立場にもよるが、国保年金課、高齢福祉課、税

務課、あるいは上下水道課など複数課に及び、各種手続きに漏れがないように、現在は死亡届受理の際に「手続きチェックシート」を渡している。また、国保年金課や高齢福祉課は職員が移動して対応している。

窓口の混み具合をウェブで見える化することについて

問 現状の取り組みは。

答 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、窓口が混雑している場合は、手続きの時間をあらかじめお知らせして対応している。

問 窓口の人工知能の活用は。

答 窓口案内にAIを活用している事例もあるので、専門機関と連携し、先端技術を活用した住民サービスの向上と事務の効率化を図っていきたいと考える。

公共施設のトイレ感染防止対策について

問 非接触照明設備の設置は。

答 感染防止対策として有効な手段であると思われるので、工事費用や施設の利用状況等を鑑みて、今後、増設できるか検討していく。また、施設の新設や改修等を行う場合には、非接触照明設備の設置を積極的に進めていく。



## （ 市政一般に対する質問と答弁 ）



坂井文好 議員

### 農業ビジョンについて

**問 美濃加茂市の農業の現状（2020年農林業センサス\*から）は前回の調査（2015年）と比較すると、どのような傾向にあるのか、現状認識は。**

答 2020年の農林業センサスとの比較では、総農家数は1,287戸、前回から278戸、18%の減少。経営耕地面積は556ha、前回から119ha、18%の減少。農業従事者の平均年齢は65.3歳、前回から1.9歳の高齢化となっている。国や岐阜県でも、農家数や耕地面積の減少、平均年齢の高齢化が見られ、農業を取り巻く環境は依然厳しい状況にあると認識している。

一方、一定規模の農業経営体においては、法人は数・率ともに増えており、一経営体当たりの耕地面積も増加傾向にある。

本市においても10法人から12法人と増えており、経営の拡大に意欲的な方を積極的に支援していきたい。

**問 学校給食の地産地消化はどの程度進んでいるのか。有機農法による学校給食を求める声が高まっているが、給食の有機化の検討は。**

答 学校給食の地産地消は、県産農産物を積極的に活用して食農教育を推進し、県農業への理解を深めることで継続的な消費拡大を図ることを目的としている。国が策定した第3次食育推進基本計画の地場産物使用割合目標30%以上に対し、当市は令和2年度調査で38.3%となっている。

米は美濃加茂産を使用、小麦粉、米粉、牛乳、豚肉、トマト関係食材、大根関係食材、アユ、人参、ほうれんそう、きゅうり等は、食材の入札・選定時に、産地を美濃加茂産または岐阜県産に指定し、積極的に使用している。

学校給食の有機米や有機野菜の使用については、一日約6,400食の大量調理に対応した安定供給と安価な購入が困難であることから実現に至っていない。子どもの健康や地域経済の活性化につながる施策であり、岐阜県学校給食会に対して有機食材の供給を検討していただくよう要望していきたい。

\*農林業センサス…農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握するために、5年ごとに農林業を営んでいるすべての農家、林家や法人を対象に調査するもの。（農林水産省HPより）



森 弓子 議員

### 市の花「アジサイ」について

**問 「アジサイ」を市の花として公園や道路にもっと植栽し、「あじさいまつり」以外の催しでも市民に配布してはどうか。**

答 大手町公園やリバーポートパークでは美濃加茂商工会議所女性会の方々にご尽力をいただいている。今後は街区公園\*においても、クリーンパートナー制度を活用してボランティア団体の方々に植樹していただけるよう積極的に働きかける。

第6次総合計画の施策にあるウォークブルシティー推進事業の取り組みのひとつとして、あじさいロードと呼べるようなウォーキングルートを検討したい。また、美濃加茂市の花として、機会を捉えてアジサイ苗の配布を行うことも考えていきたい。

### 高齢者福祉計画について

**問 今年3月に策定されたが、基本方針の「高齢者が地域で暮らす体制づくり」において、高齢者単**

**独世帯・高齢者夫婦世帯の増加の対応は。また、支え合いの地域づくりの具体的な内容は。**

答 自治会加入率の低下や健寿会会員の減少など、地域におけるつながりが希薄化し、高齢者が孤立化する恐れがあるので、本計画では、次の3つの事業を通して、地域づくりを推進していく。

- 1、いきいきサロン支援事業 ～高齢者の通いの場の充実を推進。
- 2、ボランティア活動の支援 ～介護支援ボランティア事業を推進。
- 3、高齢者見守りネットワークの構築 ～多角的な視点で地域の高齢者を見守り、異変などを早期発見できる体制の構築を推進。

### 学童保育について

**問 夏休みの学童保育待機者(特に下米田小29人)の解消に向けては。**

答 6月中にすべて解消できる予定である。学校現場では35人学級が動き出しているの、一時しのぎ的な対応では先が見通せなくなっている。あらゆる影響と可能性を考慮して新たな学童保育に関する受入計画の策定を急ピッチで進める。

\*街区公園…街区内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、1か所あたり0.25haを標準として配置している。

（ 市政一般に対する質問と答弁 ）



森 厚夫 議員

市民の市民による市民のための新庁舎について

問 意向調査、住民投票の考えは。

答 新庁舎整備事業についての住民意向調査等を実施する予定はないが、まずは、新庁舎整備についての考え方等を、市民の皆さんにしっかりとご説明させていただくことを優先したい。

問 新庁舎建設における「にぎわい」とは。

答 買い物のために特定の場所に人が集まることだけでなく、買い物や食事を楽しんだり、文化にふれたり、生涯学習活動やイベントに参加したり、民間や公共のサービスを受けたりなど、様々な目的で多様な人が集まり、滞留し、人や情報の交流が生まれ、コミュニティにつながるものである。庁舎は行政サービスの拠点のほか、市民協働、市民交流の拠点などとしての機能を発揮し、にぎわいの創出に貢献すると考えている。

問 広報の新庁舎整備ニュースの意図は。

答 「未来のまちづくり委員会」の最終答申及び議

会の「新庁舎建設特別委員会」における、美濃太田駅周辺での新庁舎整備について調査研究を進めるとい意思決定を受け、「新庁舎整備基本計画」の策定に向けた調査・研究結果の概要や、他市の取り組み事例などを紹介している。

問 商業ビル解体についての考えは。

答 「シティホテル美濃加茂」として親しまれ、宿泊やコンベンションなどを中心に、多くの皆さんに利用され、地域の発展に大きな貢献を果たしてきた。

しかし、建物は33年が経過し、建物施設の維持には今後30年間で約30億円の費用が見込まれている。新庁舎の整備とあわせて、コンベンション機能を新庁舎に再整備することによって、引き続き交流スペースとして利用いただきたいと考えている。

問 新型コロナウイルス感染防止対策は。

答 来庁者や職員の健康を守るため、人と人との距離が確保できるオープンフロアの導入により、柔軟な対応が出来るような構造とする。様々な感染防止対策を取り入れた新庁舎整備を進めていきたいと考えている。



渡辺義昌 議員

自治会要望について

問 自治会要望の変更は何のためか。

答 自治会長の負担軽減とスピード感を持って対応する為である。新たに「情報提供」と言った区分を設け、既存施設の修繕に関する事は、自治会を経由せず、市民の皆さんから直接情報を受け早期に対応する事とした。施設の新設や既存施設のレベルアップに関する事は、従来通り「自治会要望」として要望いただく。

問 執行部の対応は。

答 「自治会要望」は、連絡所において要望に対する思いや目的、内容を確認し要望内容を具体化するため個票を連絡所長と協力して作成し、担当課へ要望を伝達する。担当課は、現場を確認して対応を検討し、経過を個票に記載するとともに、連絡所長を通じて進捗状況を伝達することとしている。

問 過去の自治会要望の扱いは。

答 要望のうち、「対応予定」や「今後検討」と回

答している項目は、これまでと同様、進捗状況について、連絡所を通してご報告する。

「SDGs未来都市」について

問 「自治体SDGsモデル事業」を実施する意義は。

答 「SDGs未来都市」として全国31自治体の一つに選定されたことを通じて、国や県、都市部の企業、大学等の教育研究機関から、幅広い知見の流入が期待される。SDGsに取り組むことによって、市民生活における質の向上が期待できる。「世界共通の言語としてのSDGs」を通じて、国内外の情勢の把握と情報発信が図れる等、大きな利点がある。

問 具体的な事業について伺う。

答 具体的な事業としては、①エネルギーの地産地消、②まちづくりのための観光、③里山農業の確立、④自動運転も視野に入れた公共交通の普及等を考えている。

問 事業に関する市民参加について伺う。

答 「ローカルSDGsみのかも」の達成に向けては、一人ひとりが、SDGsを「自分事」として捉え行動していただくことが、何よりも重要であるため広報・啓発に積極的に取り組んでいく。



## （ 市政一般に対する質問と答弁 ）



田口智子 議員

### 感染症対策について

**問 インフルエンザワクチン接種の小児に対する助成の考えは。**

**答** 子どもたちの健康のため、また、子育て世代の経済的負担を軽減するため、小児インフルエンザワクチン接種費用の助成は、早急に制度化する必要があると認識している。各医療機関との調整や市民の皆さんへの周知などを行い、今年の冬の流行期が訪れる前に接種が可能となるよう進めていく。

**問 子どもに携わる職業従事者へのインフルエンザワクチン接種助成の考えは。**

**答** 現在は、各個人が健康管理の一環として対応していただくものと考えているので、今後の検討課題とさせていただきたい。

**問 今後の新型コロナウイルスワクチン接種スケジュールは。**

**答** 7月中旬に12歳～64歳までの接種対象者に一斉に接種券を発送する。国の方針や県の考え方に沿っ

て、段階的に接種していくスケジュールを立てていく。また、外国籍市民の接種体制においては、集団接種会場において通訳者を配置する時間帯を設けることや、現在検討中の岐阜県が設置する大規模接種会場が中濃圏域に設置されれば、外国籍市民が接種可能になるよう岐阜県や可児市などと協力して体制を整えていく。

### ストリートピアノコミュニティ

**問 まち角のピアノから、人と人とのつながりを生み出す「ストリートピアノコミュニティ」の考えは。**

**答** 普段の生活の中で、気軽に音楽が楽しめる場がある事は心の健康にも有効な取り組みである。ピアノが設置できる環境や管理の問題などを含めて検討していきたい。今後、街なかや施設の中でいつも音楽が流れている環境を整え、「街なかに音楽が流れている」という文化をつくっていきたい。そのうえで、「やっぱりピアノがあるといいね」という機運が高まり、ストリートピアノの設置につなげられたらと考える。



永田徳男 議員

### 新庁舎を駅前に作る意義について

**問 駅前に庁舎を作るメリットは。**

**答** ①鉄道・バスなど公共交通のアクセスが向上し、立ち寄りやすい場所である。②市街地再開発事業など、地域と連携した新しいまちづくりが創出される。③立地適正化計画に定める都市機能誘導区域内にあり、新庁舎の周辺整備等にあたり国の有利な財政支援を受ける可能性がある。④市商業ビルの機能の一部を新庁舎に引き継ぎ、来訪者を迎える役割を果たすことなどがあげられる。

**問 駅前の庁舎の運営・運用は。**

**答** 美濃太田駅に隣接する立地環境を活かし、休日・夜間も新庁舎建物を活用していきたい。市民ニーズにあわせた行政サービス窓口の開設、コンベンションホールなど市民交流スペースを利用いただき、にぎわい創出に貢献できると考える。また、高校生や大学生など美濃太田駅利用者の待ち合い場所、観光情報の発信拠点としても有効と考える。

### 公園設置のトイレについて

**問 市内の公園・グラウンドに設置してある、男女の仕切りがないトイレの改修、和式トイレを洋式トイレへの変更は。**

**答** 18箇所の公園に設置したトイレは、老朽化等により、今の生活様式に合致しない施設が存在することは認識している。市民の休息やスポーツなど憩いの場所の利用や、災害時の緊急避難場所としての利用から、トイレは、公園・グラウンドにおいて重要な役割を持ち、老朽化での改修の必要性を感じている。また、洋式トイレが無い・男女の仕切りが無いトイレなど、利用状況・老朽化を勘案し、長寿命化に併せて「洋式化を含む、すべての人々が安心して利用できる、配慮あるトイレ」を順次再整備したいと考えている。



トイレの洋式化

（ 市政一般に対する質問と答弁 ）



**村瀬正樹** 議員

**新庁舎建設費と駅前再開発を考慮した中長期財政計画について**

**問** 新庁舎建設計画の進み具合、諸経費の見込みや財源は。

**答** 市商業ビルの解体費は、およそ2億9千万円。株式会社シティホテル美濃加茂従業員への補填や、出資者、出資金の取り扱いについては、市が直接行うものではなく、会社で対応し社内において判断されるものと考えている。市としては、関係法令等に基づき、会社やテナント運営者への補償について適正に対処する。

庁舎本体の建設費用は45億円から50億円程度を想定している。50年間の職員駐車場330台分の借用費は約5億2千万円、民間駐車場100台分の借用費は約2億円である。30年間で維持管理費を含めると、約131億円の概算となる。

**問** 駅前通り西側に限定した地元地権者の組合主体による再開発事業について伺う。

**答** 現在、準備組合設立に向けた取り組みを行っており、組合設立までには準備組合設立後、2年～3年間は必要ではないかと考えている。

再開発ビルの商業棟に公共公益施設のフロアを計画している。入居予定者などが未定のため、市の負担額は算出していない。他市の例では、図書館や子育て施設、社会福祉等の施設が好評と伺っている。

総事業費は約80億円で、交付税措置を除く市の実質的負担割合は約14%、金額が約11億円、国が約22%で約18億円、県が約6%で約5億円と試算している。また、事業が破綻するような危機的な場合においても、事業施行者である組合が、責任を持って対応することになり、市では独自の補助を行う考えはない。

**問** 2大事業を含んだ市政財政健全化判断比率の見込みは。

**答** 令和17年度までの見通しについては現在精査中なので、作成次第報告させていただく。実質公債費比率は令和元年度決算で5.6%で、その後も1桁台の数値を維持できるものと見込んでいる。各種事業の実施にあたっては、国の補助金や有利な起債を活用するなど健全財政を維持していきたい。



**酒向信幸** 議員

**マイナンバーカードについて**

**問** 現在のマイナンバーカードの機能、またこの先可能になっていく機能は。

**答** 今年10月から健康保険証としての利用が可能となり、運転免許証との一体化も令和6年度末までに実現見込みである。

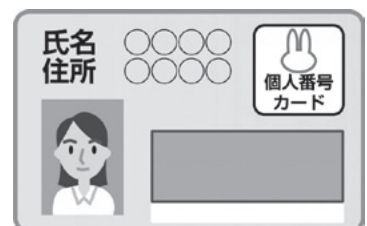
マイナンバーカードに内蔵されているICチップには、公的個人認証等の必須事項領域以外に空き領域があり、その領域を自治体や民間事業者が利用していくことは可能で、今後は公共施設の予約や図書カード等、様々な住民サービスにつながる利用方法を関係者や庁内各部署の横断的連携により検討していく。

**問** マイナンバーカードが身分証として使えることは便利だが、顔写真が差し替えられたり、ICチップの電子認証を悪用し、なりすましによる行政手続きが行われるといった危険性は。

**答** マイナンバーカードの申請をためらう要因のひ

とつとして、紛失したり悪用されたりすることの不安がある。マイナンバーカードの安全（セキュリティ）施策については、他人による「なりすまし」ができないよう、顔写真張替え防止加工や不正に情報を読みだそうとすると、ICチップが壊れる等の様々なセキュリティ対策が施されているため、安全であると広報されており、簡単には悪用できないものである。

ただし、クレジットカード、キャッシュカード及び各種身分証明書等の管理を行うことと同様に、持ち主の方にしっかり管理いただくことが重要である。もしも盗難や紛失された場合には、マイナンバーカードの一時利用停止のために、24時間365日受付可能なフリーダイヤルに迅速に連絡する必要がある。今後も、マイナンバーカードの安全性と管理について、申請時や交付時に周知する。





## 議会を傍聴しました

今回の定例会を傍聴された方からいただいた主なご意見を掲載します。

- ・今回の議会は新型コロナウイルス対策及び新庁舎建設についての質問に関心を持ち、傍聴に参加させていただきました。市職員、議員の皆様が市民のために山積する難題に取り組んでおられることを、傍聴させていただきいっそう感じました。
- ・新型コロナでの質問が多く出ました。それだけ現在の大切な問題です。考えも及ばない質問や心頼もしい答えを聞くことができ、安心しました。
- ・おくやみ窓口の開設について質問答弁がなされ、初めて知り大変うれしく思いました。ぜひ実現を希望します。
- ・今回も市庁舎問題が問答されました。そして、市政側の進め方に賛成の議員さんと、進め方に市民の意見が反映されていないと不安の考えを持たれる議員さんがみえることを知り、難しい問題だと思いました。これからも注目して双方の考えを聞きたい。
- ・議場に市の花あじさいがあって、とてもあざやかでした。市の花あじさいをアピールできてよいと思いました。

## 議 会 日 誌 (主なもの)

5月	2日 伊深交流センター開所式式典	30日 あじさい植栽式 議会だより編集委員会
	10日 議会運営委員会	7月
	12日 新型コロナウイルス対策協議会	2日 可茂地域一部事務組合議会臨時会
	13日 ヘルステック・里山を活用した世界に誇る持続可能な健康まち づくり連携協定締結式	4日 牧野ふれあい広場整備工事安全祈願祭
	可茂地域市町村議会議長会議（書面会議）	7日 新庁舎建設特別委員会
	17日 美濃加茂市防災会議	9日 岐阜県市議会議長会議
	20日 中濃十市議会議長会議（書面会議）	12日 三和小学校総合学習 議場等見学 議会だより編集委員会
	24日 議会だより編集委員会	14日 文教民生常任委員会 勉強会
	新型コロナウイルス対策協議会	15日 リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会
	26日 全国市議会議長会	19日 東海環状自動車道建設促進岐阜県西部協議会・国道21号、22号 及び岐阜南部横断ハイウェイ整備促進期成同盟会 議会だより編集委員会
	27日 岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会（書面会議）	27日 企画建設常任委員会 勉強会
6月	3日 議会運営委員会	29日 持続可能な未来を考える勉強会
	SDGsセミナー	30日 議会運営委員会
	7日 市議会第2回定例会（～6月25日） 議会だより編集委員会	
	15日 新型コロナウイルス対策協議会	
	25日 新型コロナウイルス対策協議会	

## SDGsセミナーを行いました!

美濃加茂市は、内閣府から令和3年度SDGs未来都市（31自治体）及びSDGsモデル事業（10都市）に選定されました。市議会としても、SDGsについて知識を深め、その重要性、必要性を市民のみなさんに発信するために、県庁より講師（清流の国づくり政策課 SDGs推進室長 谷口真理子氏）を招き、リモートにてセミナーを行いました。

※SDGs…持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）として、2015年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。





## あじさい議会を開催しました

令和3年第2回定例会を「あじさい議会」と称し、市の花であるあじさいをたくさん飾り議場を彩りました。6月はあじさいの見ごろの時期であり、議会の傍聴や中継配信を通して、市の花であることを広く発信しました。

鉢のラッピングは、可児市の県立園芸国際アカデミーの生徒さんにご協力いただきました。市と同アカデミーは、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的として、連携・協力に関する協定を締結しています。

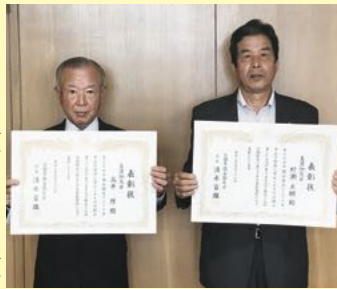
議場に飾られたあじさいは、定例会閉会後に、美濃加茂商工会議所女性会の皆様がクリーンパートナーの活動として、大手町公園に植栽しました。



### 議員表彰

令和3年度全国市議会議長会及び東海市議会議長会の定期総会において、下記の議員が表彰され、議長から表彰状の伝達を行いました。

- 高井厚 議員 (左)  
 議員在職：10年以上  
 議員歴：平成22年10月～現在
- 村瀬正樹 議員 (右)  
 議員在職：10年以上  
 議員歴：平成22年10月～現在



### 感謝状の伝達

全国市議会議長会から、評議員としての感謝の意を表し、下記の議員に感謝状が贈られました。

- 牧田秀憲 議長



## 編集後記

議場いっぱいのおあじさいの花で飾られて始まった6月議会は、コロナ対策への補正予算も含め各議案が可決されました。

新型コロナウイルスのまん延が終息しない現状ですが、「ワクチン接種」を一日も早く希望する市民の皆様が完了され、前のような安全・安心な日常を取り戻したいものです。

議会を閉じるにあたり、市長より、来年の一月に行われる市長選挙に触れられ、「新型コロナウイルスのまん延の中、コロナを乗り越えるべく全力を挙げての対応、第6次総合計画・新庁舎整備の課題に対して取り組むべき責務がある。」と語られました。 永田 徳男

### 次の定例会の予定

令和3年市議会第3回定例会

- 9月 1日(水) 初 日
- 8日(水) 一般質問
- 9日(木) 一般質問
- 10日(金) 一般質問
- 13日(月) 質 疑
- 24日(金) 最 終 日

場所：市役所本庁舎3階 議場

時間：午前9時から (最終日は委員会終了後)

※日程は都合により変更となる場合があります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

市議会では、政務活動費の支出内容の明確化と透明性の確保のため、各会派の政務活動費の収支報告書・出納簿及び領収書を、ホームページにて公開しています。(公開内容は令和2年度分)

「市議会ホームページ→情報公開→政務活動費支出状況」からご覧いただくことができます。引き続き、健全な議会運営に努めてまいります。

次回の議会だよりは、令和3年11月1日を予定しています。ご意見ご感想は、市議会ホームページ (ご意見・アンケート)、はがき、ファクス、メールにてお寄せください。